

“見せちゃってよ子供たちにも”

ありだ市議会だより

9月10日、市議会議員一般選挙が執行されました。

皆様の**声**を**市政**に**反映**してまいります。



上段左から 西口議員・小西議員・花野議員・武田議員・川島議員・岡田議員・池田議員

下段左から 生駒議員・成川議員・中西副議長・上山議長・堀川議員・児嶋議員・福永議員・一ノ瀬議員

～主な内容～

就任のごあいさつ	2P
各委員会正副委員長が互選されました	3P
8月臨時会	4P
9月定例会	4P
各常任委員会の主な内容	6P～8P
一般質問	9P～11P
市のトピックス	12P

【注目】

定例会の動画配信をぜひご覧ください。



就任のごあいさつ

議長 上山寿示



このたび、令和5年9月定例会におきまして、第58代有田市議会議長に就任することになりました上山寿示でございます。市民の皆様には、日頃から市議会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

本市におきましては、急速に進む人口減少や少子高齢化、エネオス(株)和歌山製油所の操業停止、増加する豪雨災害に加え、

各地区が抱えるさまざまな地域課題も山積しております。議会

といたしましても、今まで以上に市政運営が求められていることを深く認識しながら、目の前の課題はもちろん、10年、20年後の「元氣な有田市づくり」に向け、議会のさらなる活性化やチェック機能の充実に努め、議会運営を進めてまいります。また、議会改革にも積極的に取り組み、議会基本条例の制定をはじめとした様々な改革を進めてまいります。

市民の皆様方におかれましては、市議会に對しまして、今後ともご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

副議長 中西登志明



市民の皆様方には、平素より市議会に對しまして、格別のご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。このたび令和5年9月定例会の副議長選挙において、議員各位より多数のご支援を頂戴し、第59代有田市議会副議長に当選させていただきました中西登志明です。

今日までの歴史と伝統を踏まえ、副議長の重要な職責を引き受けることに、またその責任の大きさに身の引き締まる思いです。前任の副議長におかれましては、市の発展と市民の幸福の

ために、ご尽力されてこられたことに深く敬意の念を表します。

上山寿示議長のもと、議員各位の皆様方のお力添えを頂戴しながら、人口減少・少子高齢化を迎え市民生活の安心・安全と市民のみなさま方が夢と希望を持てるまちづくり等、負託と信頼に、お応えできるよう一層の研磨を重ね、全力で職責を全うする所存でございます。

市民の皆様方には、相変わらぬご指導ご鞭撻ならびにご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。



常任委員会及び議会運営委員会の 正副委員長が互選されました

総務建設委員会

経営管理部・経済建設部・
出納室・消防本部・消防署及
び農業委員会の所管事項並び
に他の委員会に属さない事項
に関する調査を行い、議案、
請願等を審査する。

委員長…池田 敦城
副委員長…川島 強

予算決算委員会

予算及び決算（地方公営企
業の剰余金の処分に関するこ
とを含む。）に関する調査を
行い、議案等を審査する。

委員長…成川 満
副委員長…花野 仁志

議会運営委員会

議会の運営、議会の会議規
則・委員会に関する条例等及
び議長の諮問事項に関する調
査を行い、議案、請願等を審
査する。

委員長…生駒 三雄
副委員長…岡田 行弘

文教厚生委員会

市民福祉部・水道事務所・
教育委員会・選挙管理委員会・
公平委員会及び監査委員の所
管事項に関する調査を行い、
議案、請願等を審査する。

委員長…小西 敬民
副委員長…一ノ瀬敦子

議会構成一覧表

●委員長 ○副委員長 ○委員

委員会等	武田 豊治	川島 強	花野 仁志	一ノ瀬敦子	中西登志明	成川 満	小西 敬民	上山 寿示	池田 敦城	岡田 行弘	児嶋 清秋	堀川 明	生駒 三雄	福永 広次	西口 正助
総務建設委員会		○				○			●	○	○		○	○	
文教厚生委員会	○		○	○	○		●					○			○
予算決算委員会	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会運営委員会						○	○		○	○	○		●		
有田周辺広域圏事務組合								○					○		○
有田聖苑事務組合						○				○					
和歌山県後期高齢者医療広域連合				○											
有田市都市計画審議会		○	○		○				○						
議会だより広報編集委員会	○		○		○		○			●		○			

会派が結成されました

●会派代表

日本維新の会	日本共産党	公明党	政有会	友和クラブ	有志会
●池田 敦城 武田 豊治	●小西 敬民	●岡田 行弘	●成川 満 中西登志明	●福永 広次 西口 正助 生駒 三雄 堀川 明	●児嶋 清秋 上山 寿示 一ノ瀬敦子 花野 仁志

* 8 月 臨 時 会 *

8月臨時会は、8月3日の1日間で行われました。

{ 令和5年有田市議会8月臨時会日程 }

月日	曜	時間	会 議	備 考
8.3	木	10:00	臨時会	

{ 令和5年8月臨時会審議結果表 }

議案番号	件 名	議決年月日	可否
議案第50号	令和5年度有田市一般会計補正予算（第3号）	5.8.3	可決

* 9 月 定 例 会 *

9月定例会は、9月26日から10月20日までの25日間で行われました。

{ 令和5年有田市議会9月定例会日程 }

月日	曜	時間	会 議	備 考
9.26	火	10:00	本会議	議会構成
27	水	10:00	本会議	議会構成・議案説明
28	木			(議案調査)
29	金			(議案調査)
30	土			
10.1	日			
2	月			(議案調査)
3	火			(議案調査)
4	水	10:00	議会運営委員会	
5	木	10:00	本会議	一般質問・議案質疑
6	金			(議案調査)
7	土			
8	日			
9	月			
10	火	10:00	常任委員会	総務建設委員会
11	水	10:00	常任委員会	文教厚生委員会
12	木	10:00	常任委員会	予算決算委員会
13	金			(議案調査)
14	土			
15	日			
16	月	10:00	常任委員会	予算決算委員会
17	火	10:00	常任委員会	予算決算委員会
18	水	10:00	常任委員会	予算決算委員会
19	木	10:00	議会運営委員会	
20	金	10:00	本会議	委員長報告、質疑、討論、議案審議

令和5年9月定例会審議結果表

議案番号	件名	議決年月日	可否
議案第51号	有田市非常勤委員等の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	5.10.20	可決
議案第52号	有田市火災予防条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第53号	有田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	//	可決
議案第54号	令和5年度有田市一般会計補正予算（第4号）	//	可決
議案第55号	令和5年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	//	可決
議案第56号	工事請負契約について	//	可決
議案第57号	公平委員会の委員の選任について	//	同意
議案第58号	監査委員の選任について	//	同意
議案第59号	初島財産区管理委員の選任について	//	同意
決算第1号	令和4年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第2号	令和4年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第3号	令和4年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第4号	令和4年度有田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第5号	令和4年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第6号	令和4年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第7号	令和4年度有田市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて	//	認定
決算第8号	令和4年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて	//	認定
報第2号	令和4年度決算に基づく有田市健全化判断比率について	5.9.27	報告
報第3号	令和4年度決算に基づく有田市資金不足比率について	//	報告
発議第4号	地方自治法第180条第1項の規定による市長専決処分の指定についての一部改正について	5.10.20	可決
———	議員派遣の件について	//	可決

※ 〇は、賛否の分かれた議案です。

令和5年9月定例会 賛否の分かれた議案

○ 賛成
× 反対

議員名	武田 豊治	川島 強	花野 仁志	一ノ瀬敦子	中西登志明	成川 満	小西 敬民	上山 寿示	池田 敦城	岡田 行弘	児嶋 清秋	堀川 明	生駒 三雄	福永 広次	西口 正助	結果
会派名	の日本維新	無所属	有志会	有志会	政有会	政有会	共産党	有志会	の日本維新	公明党	有志会	ク友和	ク友和	ク友和	ク友和	
議案第54号	×	○	○	○	○	○	○	議長	×	×	○	○	○	○	○	可決
決算第1号	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	認定
決算第2号	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	認定
決算第5号	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	認定
決算第6号	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	○	○	○	認定

*議長は賛否に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「裁決権」が認められています。
*詳細については、各議員におたずね下さい。

{ 各常任委員会の主な内容 }

< 8月臨時会 >

【予算決算委員会】

(8月3日)

議案第50号 令和5年度有田市一般会計補正予算(第3号)

補正予算額 8億1,817万7千円を増額

【主な事業】

1. 農地農業用施設災害復旧事業 6億8,400万円

被災した農地や農業用施設の復旧に係る測量設計業務委託料や工事請負費、事業者への農業用施設復旧に対する一部補助などに要する経費を補正

測量設計業務委託料 7,500万円

農地災害復旧工事費 2億5,000万円

農業用施設災害復旧工事費 3億5,000万円

2. 河川災害復旧事業 6,746万円

被災した河川の復旧に係る測量設計業務委託料や工事請負費、重機借上料などに要する経費を補正

測量設計業務委託料 800万円

重機借上料 1,590万円

河川災害復旧工事費 3,556万円

3. 都市公園災害復旧事業 5,484万3千円

被災したふるさとの川総合公園の復旧に係る工事請負費やバックネット等のスポーツ用品購入などに要する経費を補正

ふるさとの川総合公園災害復旧費(右岸) 3,198万5千円

ふるさとの川総合公園災害復旧費(左岸) 1,771万5千円

採決：異議なし(可決)

< 9月定例会 >

【総務建設委員会】

(10月10日)

議案第52号 有田市火災予防条例の一部を改正する条例

※対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするもの

【主な内容】

・蓄電池設備に係る規制の緩和

採決：異議なし(可決)

議案第56号 工事請負契約について

※市庁舎長寿命化改修3F・4F内部改修工事について、地方自治法第96条第1項第5号の規定により、議会の議決を求めるもの

【主な内容】市庁舎長寿命化改修3F・4F内部改修工事

【契約金額】金2億5,729万円

採決：異議なし(可決)

【文教厚生委員会】

(10月11日)

議案第51号 有田市非常勤委員等の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

※有田市監査委員条例の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするもの

【改正の主な内容】

- ・ 監査委員の報酬で議会選出者の報酬の規定を削除するもの
監査委員報酬 「識見を有する者」月額45,000円、「議会選出者」月額21,000円
→ 「監査委員」月額45,000円

採決：異議なし（可決）

議案第53号 有田市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例

※行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部改正に伴い、所要の改正をしようとするもの

【改正の主な内容】

- ・ マイナンバーカードと健康保険証が一本化されるに伴い、個人番号の情報連携を行うため独自利用事務として子ども医療費の支給に関する事務を追加するもの

採決：異議なし（可決）

【予算決算委員会】

(10月12日、16日、17日、18日)

議案第54号 令和5年度有田市一般会計補正予算（第4号）

債務負担行為の追加（限度額2億500万円）

※令和6年度から8年度における宮原小学校跡地複合公共施設整備事業費の債務負担行為を追加
補正予算額 2,894万5千円を減額

※高齢者及び児童福祉施設の整備費、寄付金を活用した防災・消防用品の購入費を増額する一方、一部事務組合への負担金減額や漁港施設整備にかかる工法見直しに伴う工事費減額及び公有財産取得費の追加等により減額補正

【主な事業】

1. 高齢者福祉施設整備事業 519万5千円

介護サービス提供体制の整備促進を図るため、市内2か所の介護施設等へ看取り環境及び感染拡大防止のためのゾーニング環境等の整備費用に対し補助

2. 保田保育所改築事業 1,784万2千円

有田市立保育所再編基本計画に基づき改築工事を行っている保田保育所において、本年度に用地取得する南側隣接地の造成舗装工事費1,760万円などを補正

3. 防災・減災推進事業 70万7千円

本年6月に発生した梅雨前線及び台風2号による大雨により避難所を開設した際に使用した災害備蓄用毛布500枚等を補充するための費用を補正

採決：異議あり（賛成多数で可決）

議案第55号 令和5年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

補正予算額 1,610万6千円を増額

【主な事業】

- ・ 令和4年度保険給付費等交付金の返還金などに要する費用を補正

採決：異議なし（可決）

決算第1号 令和4年度有田市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて

歳入：263億7,734万円

歳出：256億6,082万5千円

差額：7億1,651万5千円

採決：異議なし（認定）

- 決算第 2 号** 令和 4 年度有田市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
 歳入：40億3,493万8千円
 歳出：39億5,576万4千円
 差額：7,917万4千円
採決：異議なし（認定）
- 決算第 3 号** 令和 4 年度有田市初島財産区特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
 歳入：504万円
 歳出：328万5千円
 差額：175万5千円
採決：異議なし（認定）
- 決算第 4 号** 令和 4 年度有田市漁業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
 歳入：6,732万3千円
 歳出：6,685万7千円
 差額：466万円
採決：異議なし（認定）
- 決算第 5 号** 令和 4 年度有田市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
 歳入：34億8,701万9千円
 歳出：32億1,519万5千円
 差額：2億7,182万4千円
採決：異議なし（認定）
- 決算第 6 号** 令和 4 年度有田市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
 歳入：8億7,407万7千円
 歳出：8億6,174万8千円
 差額：1,232万9千円
採決：異議なし（認定）
- 決算第 7 号** 令和 4 年度有田市上水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定を求めることについて
 【収益的】歳入：5億5,049万7千円
 歳出：4億6,512万8千円
 差額：8,536万9千円
 【資本的】歳入：1億5,269万6千円
 歳出：3億4,215万1千円
 差額：△1億8,945万5千円
採決：異議なし（認定）
- 決算第 8 号** 令和 4 年度有田市立病院事業会計決算の認定を求めることについて
 【収益的】歳入：34億9,190万2千円
 歳出：43億2,850万8千円
 差額：△8億3,660万6千円
 【資本的】歳入：1億4,124万1千円
 歳出：3億3,491万4千円
 差額：△1億9,367万3千円
採決：異議なし（認定）

※各議案に対する各委員会での質疑応答内容につきましては、市議会ホームページの委員会議事録をご覧ください。

一般質問「市民の声を議会に！」

一般質問・議案質疑の動画がご覧になれます。



令和5年9月定例会 一般質問通告一覧表 令和5年10月5日

順位	氏名【会派名】	発言の要旨
1	一ノ瀬 敦子 【有志会】 【一問一答】	1. 中学統合に向けて (1) いじめ・不登校の対策は (2) 学ぶ力をどのようにして引き上げるのか (3) 通学手段は
2	小西 敬民 【日本共産党】	1. 市民要望実現について (1) エネオス株式会社の雇用拡大について (2) 給食無償化について (3) 高山川へのポンプ増設について (4) 「核兵器廃絶・平和都市宣言」取り組みの重要性について
3	福永 広次 【友和クラブ】	1. 大雨時、箕島地区の排水対策について 2. 加齢黄斑変性の治療について (1) その後の進捗状況について市長に問う
4	花野 仁志 【有志会】	1. 雨水防災対策 (1) 各地区の設備・管理・運営について 2. 令和6年4月開院の産婦人科診療所について (1) 小児科との連携について (2) 開院に向けた懸案について
5	岡田 行弘 【公明党】 【一問一答】	1. 窓口業務の難聴者・高齢者サポートについて (1) 軟骨伝導集音器の導入について 2. 有田市立保育所について (1) 施設の老朽化について (2) 保育士不足と労働環境について

中学統合に向けて



一ノ瀬敦子
(有志会)

質 いじめと不登校対策について。スクールカウンセラーの配置状況や効果は？

答 各校に臨床心理士の資格を有するスクールカウンセラーを配置するとともに、スクールソーシャルワーカーや登校支援員・学習支援員を配置し、相談しやすい支援体制の強化を図っています。

質 開校に向けて通学方法と通学距離は？

答 新たにデマンドバスや電車利用者への全額補助に加え、文中中学校区を対象に、スクールバスを配備予定です。学校から一番遠い通学予定生徒の地域ごとの距離は、箕島地区で1.6km。港地区で2.4km。宮崎地区で3.9km。

中央地区で2.9km。保田地区で4.0km。宮原地区で6.4km。糸我地区で6.3km。初島地区で3.5kmとなります。

質 安全確保には十分な配慮と指導が、学校と家庭また地域の方々からも必要と考えます。では、徒歩や自転車・電車による通学で、歩道など整備途中の道路や、まだ整備に着手できていない通学路の安全確保について、開校までに整備が整うのか？

答 国道・県道・市道については、令和5年度中の完了に向け整備を進めています。

質 保護者や市民への周知方法について、現在どのような形で周知を図っているのか？

答 市民に対しては、回覧を通じて周知を図っています。また、有和中学校ホームページを開設し、通学手段等のお知らせをしています。小中学校の保護者に対しては、メールを送付し、今後は、現在の中学1・2年と小学6年の保護者を対象にした説明会を予定しています。

市民要望実現について



小西 敬民
(日本共産党)

4. 企業誘致についても、関係者で協力し、地域の未来を支える新しい産業誘致のため活動を進めてまいります。

質 給食費無償化は、「マリーユー制度」に取り入れて実現を。

答 (市長) 基本スタンスは、変わっておりません。ただ、県下各地の状況を見ましても、先日の市長会と知事の懇談会においても、和歌山市、海南市、橋本市が給食費無償化を取り上げていることから、国、県、他市の動向を見ながら、判断する必要があると考えています。

質 高山川へのポンプ増設について。

答 (市長) 県議会9月定例会にて、事業費8,400万円を予算措置されました。県に対して、早期完成を要望します。

質 「核兵器廃絶・平和都市宣言」の取り組みを強化されたい。

答 (市長) 平和への願いは誰もが望んでいる共通の思いであります。今後、広報紙への掲載も検討いたします。

質 エネオス株式会社は、新規事業での存続が決まったが、地元雇用を守ることが出来るのか、市長にお伺いします。

答 (市長) 和歌山製油所工リアの今後の方向性を発表した。1. 10月以降も無害化工事等や特殊燃料の製造・出荷等、一定の雇用が維持される見込み。2. SAF事業が実現すれば、建設関連の工事、事業開始後のオペレーション等で雇用が生じる見込み、エネオス株式会社に對しては、無害化工事などで地元企業の雇用に配慮要請を行っています。

3. エネオス株式会社の新規事業についても和歌山での実現を強く要望しています。

大雨時、箕島地区の排水対策について他



福永 広次
(友和クラブ)

通称南北道路について

質 6月2日の大雨で、望月港線の南側の南北道路の起点付近が水浸しになりました。

この際、周辺の排水路も整備して、この水を南北道路の管路に引き込み、大型の会所を設置して、たまった水をポンプアップして有田川へ放流しては、と思つ。

答 (当局) 今後の浸水対策として、排水ポンプ設置による有田川への直接排水は、重要な軽減対策と考えますので、効果的な設置場所など総合的に調査を進めてまいります。

箕島ポンプ場の老朽化対策に努めるとともに、箕島地区における浸水被害の軽減に向け、取

り組んでまいります。

要望 箕島高校の南側にある2基の排水ポンプより、排水能力のより高いポンプの新設と、南北道路への管路の埋設及び有田川へ放流するための調査測量業務委託料を令和6年度当初予算へ計上することを強く要望します。

加齢黄斑変性について

質 この治療に対して、市長は大変前向きに取り組んでいただけると信じていますので、その後の経過を伺います。

答 (市長) 市立病院で手術を実施するには、医師の確保、リスクの検証、採算面等クリアすべき課題があり、すぐにできるという状況ではありませんが、あきらめることなく取り組むべき価値のあることだと考えます。指定管理者である地域医療振興協会と協議することはもとより、全て任せることなく、市としても未来に向かって実現できるように主体的に取り組んでまいります。

雨水防災対策について他



花野 仁志
(有志会)

1. 雨水防災対策について

質 どの地区にどのようなポンプがあり、どのように管理・運営をしているのか？

答 また共助はできないのか、を伺います。

答 今後、地元自治会、管理組合、県、市、それぞれが情報を共有し、また協力、連携しながら、施設運営を行っていきたいと考えています。

2. 令和6年4月開院の産婦人科診療所について

質 (1)小児科との連携について

質 小児科との連携について、地域医療の観点から市としてどのようにお考えか、答弁をよろしくお願致します。

答 市としましては、周産期からの育児支援継続のため、引き続き、有田市立病院小児科との連携維持のほか、有田市医師会や助産院とも連携を図ってまい

ります。

(2)開院に向けた懸案について

質 当産婦人科診療所の所在地は糸我の中心部に位置しますが、そこまでのアクセスは、糸我町民の多くが往来する国道から町内への南北幹線を通行することになります。

答 現状の道路幅員では車両の対向に不安があり、例えば、水路の暗渠化や待避所の設置は私として有効と考えますが、市としてどのようにお考えか、答弁をよろしくお願致します。

再質 この産婦人科診療所が開院した次は、子育て支援の拠点として積極的な取り組みを色々と展開し、成功事例として広く発信していただきたいと考えます。産婦人科診療所を拠点とした望月市長の構想をお聞かせください。

答 糸我保育所跡が新たな生命を育む拠点となり、地域の皆さんの子育てへの思い等が助長され、地域ぐるみで子育てしやすい、そのようなまちづくりができればと考えています。

軟骨伝導集音器の導入について他



岡田 行弘
(公明党)

質 市はこれまで、耳が聞こえにくい人に対して大声や筆談で対応していたが、軟骨伝導イヤホンを導入して、これまでより円滑にコミュニケーションを取れるようにしてはどうか。

答 議員ご提案の軟骨伝導イヤホンは、新しい技術で、耳が聞こえにくい方のコミュニケーション手段として期待でき、導入すれば窓口サービスの向上に資するものと思われます。デモ機1台を取り寄せ、今後、窓口に来られた耳が聞こえにくい方に試用していただき、効果を確認した上で、導入に向け検討したいと考えております。

保育士不足と労働環境について

質 厚生労働省では保育士配置の特例を実施できるようにしています。また、保育士就職促進貸付金、保育士就労支援交付金、保育士奨学金返済支援補助金などを実施して保育士確保に努めている自治体があります。

答 国や色々の施策で保育の担い手の確保をしてシフトの融通を利くようにしてはどうか。

答 国の配置基準を上回る保育士の配置を行っており待機児童が発生していないことなどから、この制度の適用は考えておりません。専門的知識と技術を有する保育士を配置することが適切であると考えます。

保育士確保による労働環境の改善につきましては、様々な制度の運用を検証するとともに引き続き効果的な保育士の募集を行い、ICTの活用などにより効率的な運営に努め、職員が能力を発揮でき、健康的に働ける職場環境の構築に努めてまいります。

市のトピックス



ファミリー産院 ありだ

有田地方の医療機関での分娩継続を図り、出産から子育てまで連続してできる地域医療体制の構築に向け、令和6年4月、旧糸我保育所跡に「ファミリー産院ありだ」が開院します。

議会だより広報編集委員

改選後、新たに6名の広報編集委員が選任されました。市民の皆さんに市議会をより身近に感じて頂くために、私たち広報委員が中心となって、親しみのある情報を発信します。また、子供から大人まで、誰にでもわかりやすい議会広報を目指します。これからも有田市議会の広報にご注目ください。(岡田委員長)



上段左から 花野委員・中西委員・武田副委員長
下段左から 堀川委員・岡田委員長・小西委員

発行／有田市議会
編集／議会だより広報編集委員会
〒649-0392 和歌山県有田市箕島50
TEL 0737-83-2443
FAX 0737-83-5524
〈ご意見、ご質問については下記メールアドレス宛〉
E-mail gikai@city.arida.lg.jp

次回の定例会は
12月に開会予定です。

皆様の議会傍聴をお待ちしております！

詳しくは、議会事務局へお問い合わせください。(☎ 83-2443)

